

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 安全統括管理者 | 安全管理部長 | 輸配送部長 | 輸送課 | 宅配一課長 | 宅配二課長 | 宅配三課長 | 安全管理課長 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

イオンネクストデリバリー(株)の輸送の安全方針と目標

1. 輸送の安全に対する
基本的な安全方針

基本方針
安全は、私たちが最優先する基準です
<安全指針>
・私たちは、常にルールを遵守し、安全に努めます
・私たちは、至上の安全を目指し、改善活動を継続します
・私たちは、責任ある行動と先進的な仕組みで安全を追求します

2. 輸送の安全に関する目標

- ・重大事故ゼロ
- ・重大労災事故ゼロ

| 項目 | P | | | D | C | A | 評価 |
|-------------------|-------------------------------|------------------|-------|---|------------------------------------|---|----|
| | 具体的実施事項 | 担当責任者 | 実施時期 | 実施内容 | 評価チェック方法 | 実施結果/改善事項等 | |
| 安全 全 管 理 | 1) 速度管理指導 | 運行管理者 | 毎日実施 | ・ 運行管理者は、運転者のドライブスコア（速度超過回数）を確認、指導する。※徐行すべき場所の管理強化 | 教育記録 | 動態管理システムにより速度超過を検知した際、動画を確認し確実に指導を実施。都度、教育記録を作成し保管した。 | 優 |
| | 2) 一時停止の実施指導 | 運行管理者 | 毎日実施 | ・ 運行管理者は、運転者のドライブスコア（一時停止違反回数）を確認、指導する。 | 教育記録 | 動態管理システムにより一時不停止を検知した際、動画を確認し確実に指導を実施。都度、教育記録を作成し保管した。 | 優 |
| | 3) 後退の管理指導 | 運行管理者 | 毎日実施 | ・ 運行管理者は、運転者のドライブスコア（後退に関する）を確認、指導する。 | 教育記録 | 点呼・朝礼等で後退時降車確認を指示したが、未実施者への指導が不足している。 | 可 |
| | 4) ヒヤリハット報告の推進 | 運行管理者 | 毎日実施 | ・ ドライブレコーダースコア（急ブレーキ、急ハンドルなど）を確認し、ヒヤリハットを認識させ、危険予知運転を指導する。 | 教育記録 | ドライブレコーダーによりヒヤリハット映像を確認した際、指導と記録を保管し運転者全体の危険予知講習等に活用した。 | 優 |
| | 5) 出庫時安全運転管理 | 運行管理者 運行管理補助者 | 毎日実施 | ・ 車道へ出る際、運行管理者、運行管理補助者が誘導棒を使用し、確実な一時停止と指差し呼称を実施させて出庫する。 ・ 週1回は車格を再認識させる為、ポールやカラーコーンなどを利用して出庫時に確認を行う。 | 配送拠点の巡回チェック (出庫風景の動画共有) | ポールやカラーコーン等、実地訓練を行う資材は揃っている。日々実地している拠点が大半であるが、不定期開催になっている拠点も見受けられた。全拠点に於いて計画性をもって開催することが必要。 | 良 |
| | 5) 運転者点呼時のアルコールチェックの実施 | 運行管理者 運行管理補助者 | 毎日実施 | ・ 運行管理者は、点呼時に運転者の健康状態把握とアルコールチェッカーによる数値チェックし、IT点呼記録へ入力する。 | IT点呼キーパーデータ ① 検知器点検記録 ② 検査結果 | 点呼時に全営業所で全ての運転者に対し確実に実施し、正確なデータをIT点呼記録に漏れなく登録した。 | 優 |
| | 7) 車輛の点検実施 | 整備管理者 | 毎日実施 | ・ 整備管理者は、運転者が行った日常点検の状況を確認し、必要な修理対応を行い、車両管理の指導と記録表の保管を実施する。 | 日常点検表 | 全営業所、全運行車両の日常点検状況を確認し正確な記録と保管及び整備を実施。不適当な車両に関しては車両変更対応実施。 | 優 |
| | 8) 配送拠点安全パトロール・関係法令等の遵守状況チェック | エリア統括課長 運営管理部 | 月1回以上 | ・ 上席管理者が管轄営業所を巡回し、現場の安全状況と法令遵守事項を確認。 | 配送拠点巡回 | 月1回以上の定期巡回を実施し、チェックシートにて安全状況等確認した。 | 可 |

2025年度 イオンネクストデリバリー(株)「運輸安全マネジメント実施計画」(NO2)

| P | | | D | | C | A | |
|----------------------------------|--|---------------------|---------------------|--|--|--|---|
| 項目 | 具体的実施事項 | 担当責任者 | 実施時期 | 実施内容 | 評価チェック方法 | 実施結果/改善事項等 | 評価 |
| 安 全 管 理 | 8) 実際に発生したヒヤリハット、事件事例を基にしたKYT (危険・予知・訓練) 活動の実施 | 運行管理者 運行管理補助者 | 毎月・各配送拠点で実施 | ・ 当社で発生したヒヤリハット、事故に基づいたKYTを継続的に行い、危機回避ノウハウを判断母型として、体得させると共に、できるだけ多くの事例をこなし、危機回避のための判断材料を増やす。 | KYT [4-RD 法/短時間 KYT/一人KYT等]の実施記録および RA(リスクアセスメント実施)評価 | 全営業所、全ての在籍運転者に対し確実に月1回VRにてKYTを実施し記録の保管を行った。一定の危険予知能力の向上は図れた。しかし、自社で発生したヒヤリハットの運用に於いては、全体での取り組みとまでは浸透せず不十分であった。 | 良 |
| | 9) 安全衛生委員会 | 安全衛生委員会 | 毎月各配送拠点及び Teams で実施 | ・ 毎月定期的に開催し、全社の安全管理指導ならびに本計画の進捗状況をチェック・評価して、事故削減に努める。 | 会議議事録 議事の概要周知に当たる掲示物、若しくは配布書面 | 各営業所、安全衛生委員会を月1回定期開催した。会議議事録の作成と保管を行うと共に安全指導の実施と会議内容の共有を図るべく構内掲示し周知した。 | 優 |
| | 10) 全国交通安全運動 | 安全管理部 | 春・秋 | ・ 全国交通安全運動期間中、従業員に対して、交通安全運転の意識高揚と交通事故防止を強化する。 | ミーティング等、巡回確認 | 運動期間に合わせて事故防止に繋がるツールを配信し安全意識の高揚を図った。 | 優 |
| | 11) 社内安全運転強化月間の開催 | 安全管理部 | 夏・冬 | ・ 8月、12月は、協力会社含めて交通安全強化する。 | 配送拠点の巡回強化指導 ドライブレコーダー点検強化 | 1か月間通して事故削減に向け全社を挙げて取り組んだ。全拠点の巡回を実施し安全意識高揚に努めると同時にドラレコの映像を基に指導し事故の未然防止を図った。 | 優 |
| | 12) 運輸法令書類及びデータの点検 | 安全管理部 | 不定期(抜き打ち点検) | ・ 法令で定められている運行関連書類(日常点検表・乗務日報・運転者台帳・MT記録・点呼記録簿など)が適正に記録され、保管されているかの点検。 ・ 保管データの点検 | 配送拠点の巡回チェック エリア統括課長の点検 | 適正な事業運用を担保するため、エリア課長の巡回に加え、安全管理部による運行関係書類の記録と保管状況及び運用が適正に行われているか定期的にチェックした。 | 優 |
| | 13) 運転記録証明書の取得を行い注意指導 | 運行管理者(安全管理課) | 毎年入社時 | ・ 従業員の運転記録証明書を取得し、危険予知指導を行う。入社時にも随時、運転記録証明書を取得し都度の指導を行う。 | 教育記録 運転記録証明書 | 運転記録証明書の内容を確認し、違反履歴の多い者や重い違反に関しては随時指導した。一方で軽微な違反者に対する指導が不足していた。 | 良 |
| | 健 康 管 理 | 1) 定期健康診断100%受診指導 | 人事部 運行管理者(衛生管理者) | 毎年入社時 | ・ 定期健康診断の実施。 ・ 雇入れ時の健康診断の受診。 ・ 特定健康診断(深夜業該当:6ヶ月/1回)。 | 受診結果票、産業医報告他 | 左記取組実施。定期健康診断1名未受診者あり、4月に受診予定。雇入れ時健診100%受診済。特定健診結果集計中(100%見込)26年も継続する |
| 2) 過労運転防止健康チェック管理指導(長時間労働者の健康管理) | | 人事部 運行管理者(衛生管理者) | 毎月実施 | ・ 人事部は、毎月従業員の残業時間をチェックし、残業時間の多い運転者と拠点責任者に対して、改善対策と健康指導を実施。 | 勤怠システム | 毎月30時間以上残業者のいる上長へ注意喚起メール送信 安全衛生委員会で三六協定以上の残業時間確認し、該当者ありの場合は委員会で指導実施。26年も継続 | 良 |
| 3) SAS(無呼吸症候群)チェックと有所見者への受診巡回指導 | | 人事部 運行管理者 | 毎年 | ・ 今年度、指導項目を調査、整備した上で、次年度の導入に向けて取り進める。 | SAS受診者の検査結果と保健指導書の実施報告書等の確認。 | 本年度SAS検査実施(対象者451名)検査結果と保健指導書の確認。 26年は、予防対策につなげる必要がある。 | 可 |
| 4) 運転者点呼時の血圧測定の実施 | | 運行管理者(衛生管理者) | 毎日実施 | ・ 出庫者は、出庫点呼前に血圧測定を実施し、点呼時に運行管理者へ申告。運行管理者は、血圧測定値による乗務判断基準を基に判断し運行の可否を決定し安全運行の推進に努める。 | IT点呼キーパーデータ | 点呼時に全運転者の血圧測定を実施し、IT点呼キーパーへの記録を保存した。また、血圧による乗務判断基準を基に運行の可否を判断し安全運行の推進が図れた。 | 優 |

2025年度 イオンネクストデリバリー(株)「運輸安全マネジメント実施計画」(NO3)

| P | | | | D | C | A | |
|------------------|--------------------------------------|----------------------|------------|--|--------------------------|---|----|
| 項目 | 具体的実施事項 | 担当責任者 | 実施時期 | 実施内容 | 評価チェック方法 | 実施結果/改善事項等 | 評価 |
| 安 全 教 育 | 1) 安全運転実車研修 | 安全管理部 | 月2回 | ・ 運転手を対象に安全運転技術研修を受講させ、安全運転技術の育成を図る。 | 教育記録 | 新規雇い入れ運転者に対し、安全管理部及び各拠点のトレーナーにて運転技術向上を図る実車研修を実施した。 | 優 |
| | 2) セーフティパトロール | 運行管理者 運行管理補助者 | 適時 | ・ 配送現場へ抜き打ち巡回を実施し、法令やルールに則った安全運転をしているか点検し目撃情報ライブラリを活用する。 | セーフティパトロール報告書 | 各営業所リーダーを中心にパトロールを実施し道交法及び社内安全ルールの励行を確認し指導及び報告を実施した。 | 優 |
| | 3) 運転適性診断 | 安全管理部 | 適時 | ・ 車両事故惹起者他、必要と思われる運転者に対して、運転適性診断を実施する。 | 適性診断結果表 | 事故惹起者及び運転技術未熟者に対する指導強化を実施したが、適性診断受講には至らなかった。 | 可 |
| | 4) 初任運転者の教育実施 | 安全管理部 運行管理者 | 適時 | ・ 初任運転者は、適性診断結果に基づいた指導の他、国土交通省告示第1366号に準拠した教育研修を実施する。 | 教育記録 | 集合研修にて、1366号教育を受講後、適性診断を受診。各拠点運行管理者により診断結果を基に個別指導を実施した。 | 優 |
| | 5) 事故惹起者指導 | 運行管理者 運行管理補助者 | 適時 | ・ 事故惹起者に対し、事故の発生要因の指導と再発防止指導を行い、「安全運転マニュアル」等のルール遵守ができる社員育成を行う。 ・ 事故惹起者研修の参加 | 同乗指導記録 教育記録 | 月2回事故惹起者研修を開催し、再発防止に向けた要因分析と指導を実施。拠点に於いては、事故後添乗指導にてルール励行の確認と指導を行い教育記録を作成した。 | 優 |
| | 6) 実車研修の実施 | 安全管理部 | 不定期 | ・ 全役職者を対象に年一回以上の実車研修を実施。指導方法や指導内容の標準化を図る。 | 研修記録簿・研修レポート | 現場に近い階層の役職者に対する実車研修は実施したが、全役職者への実施には至っていない。 | 良 |
| | 7) 選任運行管理者一般講習の受講 選任整備管理者選任後講習の受講 | 運行管理者 整備管理者 | 適時 | ・ 選任運行管理者の一般講習会に、運行管理者を受講させる。また選任整備管理者の選任後講習にも、整備管理者を受講させる。 | 運行管理者手帳 整備管理者手帳 | 全営業所の選任を受けている運行管理者・整備管理者に於いて遅滞なく講習を受講した。 | 優 |
| | 8) 運行管理者試験対策講座の実施 | 人事部 | 年2回 | ・ 試験予定者に対して本番を想定した模擬試験と対策講座を実施して合格率の引き上げを行う。 | 合格率 | 左記取り組みにより合格率向上に至った。 合格率：93.4%(昨年83.4%) ※一般的な合格率は35%程度 | 優 |
| | 9) 安全運転講習会 | 安全管理課 | 毎年 | ・ 外部機関の協力をいただき、事故防止の安全に関する講習会等を実施する。 | 記録簿 | 事故防止に効果的な指導方法について、外部機関に協力いただき指導者向けの講習を実施した。 | 良 |
| 定 例 会 議 | 1) 運輸安全マネジメント会議の定期開催 | 「運輸安全マネジメント会議」 委員 | 毎月 | ・ 「運輸安全マネジメント会議」を開催し、「事故防止に対する意識向上と車両事故、労災事故の撲滅」を目指し、活動する。 | 上席による委員会 出席活動報告書 | 毎月第3水曜日に定期開催し、事故防止の取り組み共有や安全活動の進捗報告を実施し全体の安全意識を向上させた。 | 優 |
| | 2) 安全運転推進会議の実施 | 運行管理者 | 毎月 | ・ 「運輸安全マネジメント計画」の実施状況確認と配送拠点毎の安全活動の推進他。 | 実施議事録 | 各営業所に於いて、月1回定期開催し運輸安全マネジメント計画の実施状況確認と事故防止の安全活動を議論し拠点毎の取り組みとして実行した。 | 優 |
| | 3) 一般指導(1366号)、安全運転マニュアルに沿った教育実施 | 運行管理者 運行管理補助者 | 毎月 | ・ 拠点責任者・運行管理者・整備管理者から安全運転関連事項(国土交通省告示1366号)の伝達・確認・指導を行う。 ※ヒヤリハット、事故事例教育の強化 | らくらく監査システム 点呼記録簿 | 全運転者に対し、月毎にVRにて1366号及びヒヤリハット・事故事例教育を実施し教育記録及び点呼記録簿への記録を実施。 | 優 |
| 表 彰 | 1) 交通・労災無事故・業務品質の表彰 | 代表取締役 | 年1回 | ・ 表彰基準による無事故目標達成事業所と個人に対して表彰する。併せて業務品質優秀者の表彰も実施する。 | 業務全般及び安全 運転優良実績に基づく記録 | 表彰基準達成者に関して、安全運転及び業務品質優秀者へ社として表彰を実施。全社員の意識向上につながった。 | 優 |
| 自 主 点 検 | 1) 配送拠点巡回による自主点検の実施 | 安全管理部 | 監査計画に基づき実施 | ・ 安全管理部による自主点検を実施。 | 監査所見書等 是正報告書 | 計画的に全営業所の自主点検を漏れなく実施。改善項目に関しては、是正完了まで継続してフォローし、是正確認を行った。 | 優 |